

老いは、敗北じゃない。
終活は、片づけでもない。
ましてや、悟る必要なんてない。

人は最期まで、
欲があって、迷って、笑って、
ときどき間違える生きものだ。

**AIが答えを量産する時代に、
人間に残された仕事は、
「どう老いるか!？」を
自分の言葉で語ることだ。**

煩惱を隠さない。
老いを恥じない。
完成を目指さない。

途中で笑って、
途中で泣いて、
途中で乾杯する。

煩惱×老い×AI=

老謡

**子どもや孫に遺したいのは、
正解でも、資産でもない。
世界の見方だ。**

この“老謡”は、
煩惱と仲良く
「人間でいる練習」を続ける時間。

ちゃんと老いて、
ちゃんと欲を残して、
ちゃんと途中で死ぬために。

さあ、
途中のまま、もう一杯。

最期は、
ちょっと苦しいと
前もって知っているから
謡う言葉には、重さ出る
無駄な嘘が減ってくる。

“老謡”とは!?

老いを
笑いにする歌

人生を
完成させない歌

子^{ども}や孫に
渡していく歌

煩惱×老い×AI=

老謡

“老謡”のある社会を!!

高齢化社会問題解決への明るい答えに!!

煩惱×老い×AI=

老謡

- ①遺産や墓より、歌を遺そう!!
- ②黄昏る前に、老いを謡おう!!
- ③老後こそ、AIと戯れよう!!
- ④どうせ死ぬなら、明るい終活を!!